学校と教育

教育制度
義務教育
職業訓練 ・ 高等学校
総合大学 ・ カレッジ
学位の認証

教育制度

スイスの教育制度は個人が継続して能力を伸ばしつづけることができるのが特徴です。中でも職業訓練に重点がおかれています。職業訓練はスキルアップや大学・カレッジへの進学の基礎となります。

仕組 ・ 管轄

スイスの教育制度は大きく３段階に分けられます。

- 義務教育学校（Volksschule: Kindergarten, Primarschule und Sekundarstufe I）
  （Volksschule: Kindergarten, Primarschule und Sekundarstufe I）
- 職業基礎訓練または高等学校（Sekundarstufe II）（Sekundarstufe II）
- カレッジ・総合大学または高等職業訓練（Tertiärstufe）（Tertiärstufe）

スイスでは教育は主に公共体に任されており、直接の運営、権限は連邦（ブント）、州（カントン）、地方自治体（ゲマインデ）が分担します。したがって、教育システムは州ごとに変わります。

就学の義務

Basel-Landschaft州では４歳から１１年間、義務教育を受けます。子どもを連絡および理由なしに学校に出席させなかった保護者は処罰の対象となります。１６歳以下で転入した青少年は義務教育を受ける権利があります。この年齢を超えてから転入した若者に対しては、職業情報センター（Laufbahnzentrum LBZ）（Laufbahnzentrum LBZ）で他の教育機会について情報を提供しています。１６～１８歳の難民には特別な規定が適用されます。

義務教育後の進路

義務教育を終えたあともほとんどの生徒が進学します。特に職業基礎訓練（職業研修 Berufslehre）を受ける生徒が多く、のちに高等職業訓練へと進むことができます。職業研修中または終了後に職業系高等教育進学資格（Berufsmaturität）（Berufsmaturität）もしくは専門高等教育進学資格（Fachmaturität）（Fachmaturität）を取得すると、カレッジ（Fachhochschule）（Fachhochschule）へ進学することができます。高等学校（ギムナジウム）で大学入学資格（gymnasiale Maturität）（gymnasiale Maturität）を取得するのは全体の２０％程度で、この生徒は、直接、総合大学へ進学することができます。

奨学金

奨学金 (Stipendien) を受けると、義務教育終了後、学校や職業訓練に通う際の経済負担が軽減されます（Basel-Landschaft。Basel-Landschaft州に住む外国籍の学生も奨学金を受けることができますが、学生とその両親の国籍、滞在状況によります。詳細は州当局の教育義援金課 (Abteilung Ausbildungsbeiträge) までお問い合わせください。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-baselland.ch/ja/school-and-education/education-system

義務教育

義務教育では次の教育課程に進むための基礎を学びます。公立学校は無料です。

入学申込

学校を管轄しているのは地方自治体です。入学の申込についてはお住まいの地域の役場か学校の事務局にお問い合わせください。

義務教育のしくみ

義務教育は三段階に分けられています。

- 幼稚園（Kindergarten）（Kindergarten）２年
- 小学校（Primarschule）（Primarschule）６年。特殊なニーズや能力がある子どもは、奨励、サポートが受けられます。
- 中学校（Sekundarstufe I）（Sekundarstufe I）３年。中学校は、成績・分野によって３種類の学校に分けられます（A（Aコース（E、Eコース（P、Pコース）。
- ドイツ語を母国語としない生徒は、すべての段階において、特別にサポートがあります。

母国の言語と文化を用いて行う授業 (HSK)

義務教育の授業のほかに、子どもたちは母国の言語と文化を用いた授業（Heimatliche Sprache und Kultur, HSK（（Heimatliche Sprache und Kultur, HSK（）を受けることもできます。ここでは母語の理解力、読み書きや話す力を深め、歴史、地理、祝祭、風習などについて学びます。コースの受講は任意であり、ほとんどが有料ですが、推奨されています。

公立・私立学校

公立学校の授業料は無料、男女共学、宗教的には中立の立場をとっています。ほとんど（９５％）の子ども、青少年は公立学校へ進みます。私立学校もありますが、子どもを私立学校へ送りたい場合は、通常、保護者が授業料を負担します。

親の権利と義務

学校は、生徒の学校での様子や成績を保護者に知らせる義務があります。保護者面談（親と教師）、保護者説明会（学校から親への案内）やその他情報共有を目的とした集会には、参加が義務づけられていることがほとんどです。子どもを定期的に学校へ通わせるのは保護者の責務です。子どもが学校に行くことのできない場合（風邪など）は、学校に連絡してください。子どもの宿題を見守ることも大切です。保護者が定期的に学校の課題や宿題をチェックし、興味を示すことが、子どもの学習の助けになります。スイスの教育制度に馴染みがない場合は、特別説明会も開催されています。ドイツ語以外で行われる説明会もあります。

質問・サポート

学校について質問があるとき、サポートが必要なときは、まず担当教員に連絡してください。反対に、教師が子どもに何か必要だと感じたときや質問があるときは保護者に連絡がいきます。担当教員と密に連絡を取り協力し合うことが大切です。精神的、社会的な問題が生じた場合は、スクールカウンセリングサービス（Schulpsychologischer Dienst）（Schulpsychologischer Dienst）が無料で子どもと保護者のサポートをします。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-baselland.ch/ja/school-and-education/compulsory-education

職業訓練 ・ 高等学校

義務教育終了後は職業訓練につく生徒がほとんどです。大学やカレッジに進学したい場合は、通常、高等学校で大学入学資格（マトゥーラ）を取得しなくてはなりません。これは職業訓練過程でも取得可能です。

教育の重要性

良質な教育を受けることや仕事のポストにつくことは大きな意味をもちます。義務教育での成績は後の進路に大きく影響します。義務教育を終えると、将来の職業に向けたいくつかの進路の選択肢があります□Sekundarstufe II□□（Sekundarstufe II□□）。義務教育のみでは、よい仕事を見つけるのが難しくなります。職業情報センタ□□Laufbahnzentrum LBZ□ー（Laufbahnzentrum LBZ□）の相談窓口では職業訓練やスキルアップについて、生徒、保護者からの相談に応じています。

職業基礎訓練

義務教育を終えた生徒の多くは、職業基礎訓練につきます（職業研修□Berufslehre□□＝Berufslehre□□）。研修生は実際に会社で実践的なスキルを学び、平行して職業訓練学校に通います。職種は250種以上の中から選択することができます。研修期間は 2 年から 4 年。研修先は生徒が自分で探さなくてはなりません。この受入れ先探しは義務教育の最後の 2 年で始めます。学校もこの活動を支援しますが、何より保護者の協力が必要です。職業情報センタ□□Laufbahnzentrum LBZ□ー（Laufbahnzentrum LBZ□）の相談窓口でも無料で学生にさまざまな情報を提供し、相談に応じています。職業研修についている学生は、訓練中および訓練修了後に職業系高等教育進学資格 □Berufsmaturität□（Berufsmaturität□）を取得することができます。 カレッジおよび職業系高等教育進学資格を取得すると入試を受けずにカレッジへ進学することができます。

高等学校

高等学校□Mittelschulen□（Mittelschulen□）では、総合大学またはカレッジ□Fachhochschulen□（Fachhochschulen□）進学に向けて、幅広い一般教養を学びます。高等学校には、大学入学資格 □gymnasiale Maturität□（gymnasiale Maturität□）を取得できるギムナジウムと、カレッジおよび職業系高等教育進学資格□Fach- oder Berufsmaturität□（Fach- oder Berufsmaturität□）を取得できる学校に分かれます。ギムナジウムで大学入学資格を取得すると、入試を受けずに総合大学に進学することができます。カレッジおよび職業系高等教育進学資格を取得すると入試を受けずにカレッジへ進学することができます。ギムナジウムの大学入学資格取得者がカレッジへ進学し、反対に、カレッジおよび職業系高等教育進学資格取得者が総合大学へ進学することも可能（試験あり）ですが、場合によっては、追加条件が課されることがあります。

橋渡しプログラム

義務教育過程終了後にBasel-Landschaft州に転入してきた１８歳から２５歳までの若者は、一定条件のもとで橋渡しプログラムセンタ□□Zentrum für Brückenangebote, ZBA□ー（Zentrum für Brückenangebote, ZBA□）の橋渡しプログラムに参加することができます。これは就職に重点を置いたプログラムです。橋渡しプログラムは、参加者のインターンシップおよび職業研修受入先探しを支援します。詳細はLiestalの橋渡しプログラム調整窓口□Koordinationsstelle Brückenangebote□（Koordinationsstelle Brückenangebote□）へお問い合わせください。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-baselland.ch/ja/school-and-education/vocational-education-and-training--middle-school

総合大学 ・ カレッジ

スイスの高等教育機関には、総合大学とカレッジの二種類があります。スイス国外の高等学校卒業資格保持者は、各大学に直接お問い合わせ下さい。

高等教育制度

スイスの高等教育機関は、総合大学とカレッジ□Fachhochschulen□□Tertiärstufe□（Fachhochschulen□□Tertiärstufe□）（Tertiärstufe□）に分けられます。カレッジでは実用、総合大学では理論に重点をおいています。この二つは同レベルにあり、欧州ボローニャシステムに基づいてカリキュラムが組まれています。修了すると欧州全域で公認の学士号 (Bachelor) および修士号 □Master) （Master) が取得できます。

入学許可

大学によって入学要項が異なります。スイスの大学入学許可証を取得した場合は、どの高等教育機関にも進学が可能です。外国の高等学校卒業資格は認められない場合があります。入学要項については各高等教育機関（総合大学・カレッジ）に直接お問い合わせください。すべての課程が英語で行われる場合を除いて、大学での就学には、通常、高度なドイツ語能力が求められます。職業情報センタ□□Laufbahnzentrum LBZ□ー（Laufbahnzentrum LBZ□）の相談窓口では高等教育機関に関する情報を無料で提供しています。

高等職業訓練

スイスでは、大学、カレッジの他に、高等職業訓練□höhere Berufsbildung□（höhere Berufsbildung□）に進むのも人気があります。この課程では、管理職を視野に入れ、専門の職業スキルをさらに掘り下げていきます。基礎訓練（職業研修＝Berufslehre）から続けて高等職業訓練へ進むことができ、したがって、入学資格は必要ありません。詳細は職業情報センタ□□Laufbahnzentrum LBZ□ー（Laufbahnzentrum LBZ□）の相談窓口にお問い合わせください。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-baselland.ch/ja/school-and-education/universities--universities-of-applied-sciences

学位の認証

外国で取得した学位や資格がスイスで認められない場合があります。特定の条件をみたすと、学位が認証されます。職種によっては学位は必須です。

認証

外国で取得した学位および資格は、それがスイスのものと同格であると承認されれば、スイスでも認められます。国家資格の必要な職業（看護職、教員など）の場合、その職務につくためには学位の認証が必要です。学位の認証には費用がかかります。詳細は、国が管轄する学位の認証に関する連絡窓口Nationale Kontaktstelle für Diplomanerkennung（Nationale Kontaktstelle für Diplomanerkennung）または職業情報センタLaufbahnzentrum LBZ一（Laufbahnzentrum LBZ）へお問い合わせください。

レベル証明書

国家資格がない職種の場合は、学位、資格の認証は必要ありません。その代わり、レベル証明書を取得することができます。レベル証明証は外国で受けた学位がスイスの教育制度のどのレベルに相当するのかを示すもので、就職活動で大きな助けとなります。レベル証明証の詳細は国が管轄する学位認定に関する連絡窓口Nationale Kontaktstelle für Diplomanerkennung（Nationale Kontaktstelle für Diplomanerkennung）、または職業情報センタLaufbahnzentrum LBZ一（Laufbahnzentrum LBZ）へお問い合わせください。

社会人のための職業訓練

公認の学位または資格を取得せずに就職し経験を積んだ社会人にも、のちに職業基礎訓練および高等職業訓練を受け資格を取るチャンスがあります。訓練プロセスは学歴、職歴、年齢によってかわります。いずれにせよ、ドイツ語の能力（GER基準でレベルB1およびB2）は必須です。職業情報センタLaufbahnzentrum LBZ一（Laufbahnzentrum LBZ）では無料で情報を提供し、相談に応じています。職業訓練を受けて資格を取得すると、よりよい職場に巡り会えるチャンスが増え、また、更なるスキルアップへの布石となります。

詳細（リンク、連絡先、冊子、リーフレット）

www.hallo-baselland.ch/ja/school-and-education/recognition-of-qualifications